

お知らせ

緊急事態宣言発令に伴い、9月12日までに
予定していた企画はすべて延期、もしくは
別の方法での実施となります。
詳細はお申し込みのあった方へ個別に
連絡させていただきます。

対象企画

- ・コミュニケーション訓練とセミナー 8月21日（土）
- ・手話講座
9月2日（木） 9月9日（木）

問合せ先

shi-comi@kyoto-chogen.or.jp
FAX 075-841-8315



メール作成起動

2021年度 京都市委託事業 きこえにくい方のための コミュニケーション教室

きこえに関する学習会や当事者が思いや情報を持ち寄る交流会など、
様々な取組みを企画しています！
音声文字にして伝える要約筆記と、
音声を補聴器に直接届けるヒアリングループの準備があります！

コミュニケーション訓練とセミナー（定員30名）

8月21日（土） 京都アスニー 第3研修室
10:00~12:00 講演 「聴覚情報処理障害（APD）を学ぼう！」
13:30~15:00 交流会 「聞こえにくさを感じている方の交流会」
申込締切 8/12（木）

講師：小川 征利氏（岐阜県立揖斐特別支援学校 教諭・言語聴覚士）

聴覚情報処理障害（APD）とは、聴力が正常であるにも関わらず、人混みなどの雑音が多い環境等で、必要な音を拾ったり言葉を理解したりすることが難しい症状のことを言います。症状の背景には注意などの多様な要因があると考えられています。生活上にどのような困難があるのか、生活をやすくする工夫などについて学びます。

10月2日（土） 京都アスニー 第2研修室B
10:00~12:00 講演 「中途失聴・難聴者のストレスの対処方法は？」
13:30~15:00 交流会 「聞こえにくさを感じている方の交流会」
申込締切 9/23（木）

講師：勝谷 紀子氏（北陸学院大学人間総合学部社会学科 教授）

聞こえにくさは、学校や職場など日常生活場面で様々な困難やストレスを生みます。この困難やストレスへの対処法を、ワークショップ形式で体験的に学んでいきます。勝谷先生は難聴者の精神的健康等を研究のテーマとされており、ご自身も難聴当事者です。

補聴器と
リハビリの教室
（定員30名）

場所（共通）：京都市聴覚言語障害センター

9月23日（木・祝）
13:30~15:00 「補聴器活用のイロハ」
申込締切 9/15（水）

11月3日（水・祝）
10:00~12:00 「補聴器活用のイロハ」
13:30~15:00 「お互いが気軽に話せる会話方法は？」
申込締切 10/26（火）